



岐阜北週報

1月 職業奉仕月間

□ 題 字	永瀬 章	□ 会 長	永瀬 章	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	前田 吉彦	2017-2018
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	西垣 康紀	No.1705
		会報委員長	安藤 重広	18.1.24発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1704 回 例会 1/17 (水) 卓話 (5) アシスタントガバナー訪問 担当：岡田 (忍) ・前田 (吉)	第 1705 回 例会 1/24 (水) 卓話 (6) 100万\$ 担当：岡田 (一) ・原尾	第 1706 回 例会 1/31 (水) 補正予算報告 次年度委員会構成の発表 100万\$ 担当：会長・幹事・会長エレクト

会長挨拶



本日はアシスタントガバナーの箕浦様をお迎えしての2回目の例会です。もうあと一回5月に来ていただくことになっています。後程、卓話を頂戴いただきます。

また、我々三役は例会終了後に、期初AGから要請のあった事項についての、進捗状況などについての報告を兼ねての懇談会がありますが、会員の方々におかれましては、中々このような機会もありませんので、是非、AGへの質問であったり、地区への要望などありましたら、この例会中に発言頂けるとありがたいと思います。

今期も、前半が終了いたしました。私自身、今年度の最大の目標は、会長就任にあたっても述べましたが、会員の増強です。おかげさまで、今期、上期3名の純増をしています。

『クラブが何を成し遂げられるかは、時の会長のリーダーシップにあるとともに、会長が自

出席報告

ら会員に求め、実現していくことだ』とPETSなどの研修会でも言われました。成程、会長自らが、会員増強に励んでいると、確かに会員の皆も同じように励んでいただけることがよくわかりました。

来月21日には、会員増強委員会と執行部の担当で、会員増強のための夜間例会が予定されております。今期目標以上の増強を図り、この勢いを40周年に向けて頂きたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

出席報告

会員数：33名
出席数：26/33名
出席率：78.79%
欠席者：7名（出席免除3名 86.66%）
来訪者：箕浦 洋和 ガバナー補佐様

ニコニコBOX (敬称略)

箕浦 洋和 ガバナー補佐様：
第3回目の訪問です、これからも宜しくお願い致します。

永瀬 章：長男が、今日からJCに入会しました。

前田 吉彦：本日の卓話担当です、宜しくお願い致します

西垣 康記：本日の卓話担当です、宜しくお願い致します。

山口 八郎：箕浦ガバナー補佐さんには、本日

ニコニコBOX（敬称略） 続き

お世話になります。

岡田 忍：前田 吉彦さんよろしく。

川村 訓陸：今日も元気で。

委員会・同好会報告事項（敬称略）

■プログラム委員会

5月16日担当：竹村・国井会員を5月23

日：小泉・榊原会員と変更します。

■親睦交流会

今年の年男は長野会員です。

幹事報告事項（敬称略）

■米山功労クラブから、感謝状を頂きました。

1月の定例理事会につきまして1・衛生クラブ・時期委員会構成について、充分検討した結果、当クラブでは作らない。事を承認しました。

■報告事項

1月24日例会終了後（補正予算）を開催します。

例会行事（敬称略）

■箕浦ガバナー補佐 ロータリー5大奉仕

2018年1月 岐阜Aグループ

AG 箕浦 洋和

ロータリーの目的（綱領）Object of Rotaryの実践活動の枠組みとして5大奉仕がある。この理念に基づいて具体的な奉仕活動を展開し、『奉仕の理想』Service Above Yourself 具体化していく。

1. ロータリーの奉仕を大きな木に例えると大地にしっかりと結びついた根は【職業奉仕】社会に対する究極の『I Serve』

空に向かった真直ぐな太い幹は【クラブ奉仕】

『例会』は奉仕の意識を高める場

幹から大きく張り出した茂った枝と葉は

【社会奉仕】 【国際奉仕】

『クラブの存在意義』を地域に示し認知度を深める

先端には若葉が芽を吹きやがて実を成すのは

【青少年奉仕】

次の『若い世代』に引き継ぐ

これらの奉仕を貫く思想を奉仕の理想と呼ぶようになりました。

例会行事 続き

2. クラブ奉仕

その倫理観ある職業奉仕を行う人々ロータリアンが集まり、互いの奉仕の意識をより一層高める場が、定期的に行われる例会であります。くつろいだ雰囲気での情報の交換や研修を行うことにより、資質向上を図り仲間意識を養うためにも例会は親睦の重要な出会いであります。

3. 社会奉仕

例会等で養った奉仕の気持ちは地域社会での、ひずみや問題等を解決すべく積極的な奉仕活動へと進化していく。そのクラブ存在意義を地域に示し、多くの賛同者に入会を促し、地域にとってロータリークラブが認知され大きな力となっていく。

4. 国際奉仕

その奉仕の心はやがて海を越え、海外にまでも広げ、スケールの大きな奉仕活動に発展する。ロータリー財団やWCS等の資金を活用したグローバルな奉仕となっていく。その活動により現在も多くの才能ある人々が世界の舞台上で活躍されています。

5. 青少年奉仕

ロータリアンとしての奉仕の理想を次の世代に引き継ぐためにも、感受性が高く精神的成長に影響が強い年代への働きかけは重要です。

ロータリーはその奉仕の場としてグローバルな組織を活用した多くのプログラムを用意し、彼等の地域でのまた国際的な場での成長を促すために青少年奉仕に努めています。

前田 吉彦 会員

平成30年度 税制改正解説 個人所得課税

給与所得控除の見直し・個人所得課税

基礎控除の見直し・個人所得課税

青色申告特別控除における控除額の引き下げ・所得課税

基礎控除の引き下げ及び給与所得控除の引き下げに伴う調整・資産課税

小規模宅地等の特例の見直し・資産課税

事業継承税制の特例の創設等・など配布された資料をもとに説明をして頂きました。

例会風景



例会風景 続き



次回例会のご案内

第1706回 例会 1月31日(水)
補正予算報告・次年度委員会構成の発表
100万\$

担当者：会長・幹事・会長エレクト

会報・広報 1月担当 安藤 重広